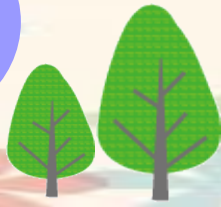


杉

の郷

の



社会福祉法人 美熊野福祉会
指定障害者支援施設 杉の郷

〒647-1214 和歌山県新宮市熊野川町赤木1522-1
TEL 0735-45-2314 FAX 0735-45-2001
メールアドレス sugi2001@za.ztv.ne.jp

日産労連NPOセンター
チャリティー公演

“つばさ”劇団がやってきました

7月6日、杉の郷に隣接する赤木集会所に、おはなしキャラバン“つばさ”劇団がやってきました。待ちに待った当日は、利用者の皆さんや地域の方々で会場は満席、立ち見も出るほどの賑わいでした。オープニングは「始まるよったら、はじまるよ♪」の軽快な音楽で開幕。手拍子や楽器を手にして舞台上に上がった皆さんからは満面の笑みがこぼれていました。『ホンザときつね』というチェコの民話をもとにした人形劇で「一度でいいから空を飛んでみたい」というホンザ少年が、きつねのコン婆さんと出会い、その夢を叶えるといった心あたまる物語でした。歌あり、ダンスあり、クイズありのステージは、たくさんの笑い声と拍手に包まれ大いに盛りあがりました。しばし童心にかえり、楽しいひと時を過ごしました。(生活支援員 尾崎亮介)



収穫した
トウモロコシ

班活動



以前より行っていた洗濯バサミ作りを再開しています。今年度より「美熊野福祉会本部」・「ゆず」で販売させてもらう事になりました。4班の作業として利用者さんと頑張って作っています。

改修工事を行いました



今年3月、トイレの手洗い場の自動水栓化や、居室壁穴の補修等、数十か所の改修を行いました。見た目も、使い勝手もよくなり、利用者の皆さんが快適に暮らせる環境作りに、今後も取り組んでまいりたいと思います。

たくさん収穫できました



2月、中庭の畑に、女子利用者さん数名でじゃが芋の種芋を植え、6月にはたくさん収穫しました。後日、調理実習を行い、出来上がったフライドポテトとポテトチップは、全利用者さんのおやつになり、みんなで美味しく頂きました。その後、夏にはトウモロコシを育て、収穫しました。今後も、畑作業を通して、喜びや楽しみを感じてもらえたらと思います。(生活支援員 北本侑子)



ホームさんさろ



伊勢旅行

3つのグループホームでは、それぞれ利用者さんに合わせた余暇支援をおこなっています。その中で今年度のグループホームの行事等を紹介します。

昨年度に引き続きホームの旅行は杉の郷と合同で行わせて頂きました。合同で行なう事で利用者さんそれぞれの希望に添えた旅行を楽しむ事が出来ています。5月に2泊3日で大阪旅行。6月は1泊2日で伊勢へ、7月は1泊2日の白浜旅行、9月は日帰りの那智勝浦温泉旅行が実施されました。各旅行共家族の方や杉の郷の利用者様と一緒にとても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

4月、満開の桜の下、皆で外で食事をしました。桜の花びらを愛でながら気持ちよく美味しい昼食・カラオケを楽しみました。

7月、毎年恒例の赤木川での川遊び。カヌーを漕いだり浮き輪でユラユラ...本当に暑かった今年の夏に川の水の冷たさが心地よく感じられる一日でした。

9月、県グループホーム利用者交流会が田辺スポーツパークで開催されました。パン食い競争や、ダンス、リレーなど沢山の種目に盛り上がり、利用者さんからは、「楽しかった!」「また参加したい!」との声が聞かれました。

その他、秋には地域の行事への参加など利用者さんが楽しめる企画を用意しております。

(生活支援員 大前美和)



川遊び



今年度は男性利用者さんも調理実習に挑戦! おやつ作りから始めています。



猛暑対策グリーンカーテンのゴーヤです。収穫したゴーヤは調理実習やおやつ作りに大活躍でした。

